



同窓会だより



第12期第1組 企画事務

市町村アカデミー研修1998.6.10～6.19「企画事務第12期第1組」・同窓会（会長 福山市 横関能照さん）第21回を2019年7月13日（土）・14日（日）に香川県さぬき市で開催いたしました。

令和最初の同窓会は、幹事・世話人の國方秀樹さん（さぬき市・旧志度町）を中心に、21年前も共同幹事だった堀口美穂さん、同ご主人武寛さん（さぬき市・旧志度町）たちのほか、前回開催市の若山和明さん（岐阜市）、斎藤 聡さん（湯梨浜町・旧東郷町）・同友人アンサナさん、横関能照さん（福山市）、米田秀夫さん（岡山市）、前田一貴さん（笛吹市・旧境川村）・同夫人清子さん、山崎正史さん（鎌ヶ谷市）・同夫人美鈴さん、佐々木謙一さん（佐世保市）、百崎哲也さん（佐賀市）、永原武敏（豊中市）、さらに豊中市からは大東幹彦さん、澤田真希さん、室谷卓也さんも参加して、アカデミー大好きな面々が集い多彩で楽しい時間を過ごすことができました。

同窓会のスケジュールは、令和元年（2019年）7月13日（土）午後3時、JR高松駅前に集合、「ホテル川六 エルテージ高松」にチェックイン。全員がそろったところで、幹事世話人の國方秀樹さん（さぬき市）の案内により、さっそくホテルから徒歩で、「史跡高松城跡・玉藻公園」を見学、高松城は瀬戸内海に面して築城された海城で日本三大水城の一つで、披雲閣の建物の由来などについて、地元案内ボランティアのみなさんによる親切なガイドをしていただき、あいにくの小雨でありましたが、有意義で楽しい時間をもつことができました。

続いて、一度ホテルに戻ってから、懇親会を恒例となった同窓会会長、横関能照さん（福山市）の乾杯でスタート、昨年、20周年記念開催となった岐阜市（幹事・若山和明さん）開催の様子をDVD投影・鑑賞しながら、それぞれの近況報告に続き、わいわいと懇親を深め、おいしい讃岐料理を満喫、大いに盛り上がりました。二次会は徒歩で、高松市内の繁華街へ移動し、カラオケと「恒例じゃんけん大会」とともに、各市の郷土自慢のお土産などを紹介しながら大いに盛り上がり、時間を忘れるくらいでした。

翌日の7月14日（日）は、芸術の島・「直島・宮浦港周辺観光」を町営バスも利用しながら「直島家プロジェクト」を見学、なかでも「角屋」は子どもたちや手作りの作品を、「南寺」では安藤忠雄さんの設計による真っ暗闇の芸術シアター作品に感嘆し、不思議な空間体験をしました。

その後は島内の巨大テントウ虫の造形品・美術品など



のアート作品を見学、鑑賞しながら散歩、讃岐の違う面を感じさせていただきました。

お昼はフェリーで高松に移動、讃岐うどんのお店「川福本店」で仕上げのうどんを美味しくいただきました。こうして香川・さぬき市内の視察・観光とご当地グルメを堪能しました。

こうして、二巡目となる同窓会の新たなスタートは、暖かく心豊かな気分させていただき、全員が大変うれしく思うとともに、幹事役・世話役を引き受けていただいた國方さん・堀口さんをはじめ同窓生、参加者のみなさんには心から感謝したいと思います。このように長くアカデミー同窓会が続くとは当初は思っていませんでした。毎年幹事・世話人の依頼・要請に東西バランスを配慮しながら、担当された市町村の特色やユニークな取り組みを毎年の楽しみにして今日まで続けることができました。参加された同窓生はもちろん、この20年間各市町村の引き受けていただいた担当世話人のみなさんには大変お世話になり感謝しかありません。そして、毎年「アカデミア同窓会だより」に掲載していただいたアカデミーの歴代担当の方にはお礼と感謝をあらためて申し上げます。本当にありがとうございます。

最後に、新型コロナウイルス感染防止に関係している団体との対応に追われ、誠に残念ですが、今回投稿が遅延してしまったことをお詫び申し上げます。みなさんが健康で安全な暮らしが早期に実現できるよう願ってやみません。

次回同窓会も私たちのお互いが健康で元気の再会となるよう、そして新たな出会いが何かを見つけられることを楽しみとしながら、鎌ヶ谷市の山崎正史さんに幹事をお願いすることになりました。市町村アカデミー企画事務1998同窓生のみなさん、また元気で会いましょう。

大阪府豊中市 永原 武敏